

進路へ向けた取り組みが本格化しています！

二学期の期末テストが終了し、ひと段落しました。また、少し前になりますが実力テストの結果も返却されました。こつこつと積み重ねた勉強の成果が出た人もいれば、思ったような結果が出ずに慌てたり、ショックを受けたりしている人もいるかもしれません。また、今回のテストの結果を受けて、ここからがんばろうと決意を新たにしている人もいるかもしれません。受験勉強は、長い戦いです。目の前の結果に一喜一憂してしまう気持ちもわかりますが、試験当日に万全の状態に臨めるように、長い目で見てコツコツと勉強に取り組んでいきましょう。



さて、試験がひと段落したのも束の間、3年生全体の進路へ向けた取り組みも本格化しています。29日(水)には面接の重要事項の確認、30日(木)には願書の記入練習を行いました。

面接の重要事項の確認では、面接で求められることを学びました。面接官からの質問に対する答えの内容だけでなく、身だしなみや姿勢、態度、表情も大きく見られています。定期テストの受け方を振り返ってみると受け方のあまり良くない人も見受けられます。足を組んだり、スリッパを脱いだり、途中から伏せてしまったり、テストが終わってすぐに、しゃべってしまったり。「面接当日だけががんばればいいや」と考えている人もいるかもしれませんが、試験というのは、日頃の行いが如実に出るもの。無意識のうちに失礼な態度が出てしまわないように、日々の取り組みから気をつけていきたいものです。

29日の確認の時間では、各クラスで返事の仕方や姿勢、入室から退室までに気をつけなければならないことなどを学びました。また、高校別で過去に質問された項目や面接試験の様子も資料から学びました。「こんなに細かいところも気にするの!？」と驚いた人もいるかもしれませんが、そういった細かいところまで徹底できる人なのかどうかも面接試験では見られているということです。面接試験の様子が具体的に想像できるようになった今から、こころがけていきたいものですね。

30日には、願書記入の練習を行いました。保護者の名前や正確な住所、電話番号など改めて聞かれると正確に書くことができないということがわかり、とても良い練習の時間になったようです。今回の練習によって、願書記入の際に慌てることもなくなったのではないのでしょうか。願書を書くにあたってわからないことがあった人は、家族の人に聞くなどして、願書記入に備えてくださいね。(下の太字はデイリーに書かれていた感想です)

●あいつの声の大きさや見た目はとても大事だということがわかりました。

●願書の書く量が思ったよりも多くて大変でした。

●一瞬の気の緩みが命取りになったりするかもしれないから、今日学習したことを参考にしようと思います。

●面接練習をして、そろそろ受験に向けた練習も始まってきたなと実感しました。

受験にあたって、勉強だけががんばればいいのかではなく、こういった準備の部分が大切なことも今回の進路の取り組みで学びました。もちろん、勉強も大切。入試に向けて、12月をより良いものにしていきましょう。

